

平成 30 年度 浜高だより（6 月）

地域に支えられ、地域とともに歩む学校づくりを目指して

北海道浜頓別高等学校長 榆 木 伸 司

日頃より本校の教育活動にご理解ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

校長として 2 年目を迎え、浜頓別高校の活性化に向け、引き続き尽力していきます。平成 22 年 3 月商業科が閉科した以降も、お陰様で 8 年連続で就職内定率 100 %を達成するなど、地域貢献に結びつく人材をこれまでも輩出してきました。今年度も 51 名の新入生を迎え、全学年 2 クラス、全校生徒 139 名でスタートすることができましたのも「支援する会」をはじめ、中学校や保護者、同窓生の皆様方のご協力の賜物と理解しております。これを本校への期待と受けとめ、今後も本校の発展に精進して参ります。

さて、近況ですが 1 年生は 4 月 18 日から 3 日間、ネイパル深川にて宿泊研修を行い、仲間との交流や大学・専門学校見学など浜高生としての第一段階を無事に終えてきました。また 2、3 年生は高体連集約大会に向け、日頃培ってきた成果を発揮すべく練習に励み、壮行会での決意を受けて、見事に持てる力を発揮してくれました。前期中間考査後には、学校祭、そして進路実現への挑戦が本格化します。今後も学校での生徒の様子を随時 H P に掲載していきますので、是非ご覧になっていただければ幸いです。

本校では教育の不易と流行を踏まえ、自他を愛し感謝する心を育むこと、そして激動する社会の中で仲間と協働して課題解決していく逞しさを育むことを基本に取り組んでいます。彼らを社会に出て行く「大人」として育てることに、校長として大きな責任を感じ、改めて身の引き締まる思いです。教職員一同、思いを一つにして教育活動に取り組み、生徒と一緒に成長していきたいと考えています。

今後も地域から信頼される学校づくりに向けて邁進していきますので、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。